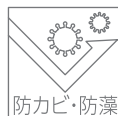
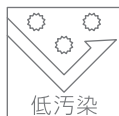


完全水系総合外装仕上工法

アレス弾性ホルド工法

JIS A 6909 建築用仕上塗材 防水形複層塗材 E
JIS A 6909 建築用仕上塗材 可とう形改修塗材 E

適用素材 コンクリート・モルタル・ALC板・スレート等



微弾性外装仕上工法の先駆者、
関西ペイントがこれまでに培った
技術力を結集致しました。
新世代複層工法の主役
「アレス弾性ホルダー防水形」
の誕生です。

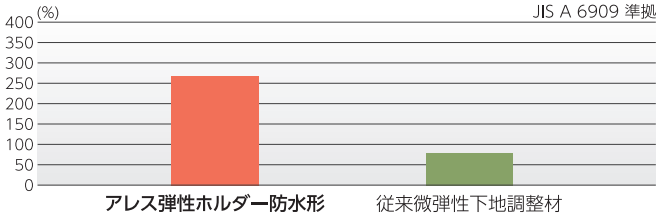
アレス弾性ホールド工法

ALES ELASTICITY HOLD SYSTEM

特 長

- 1「弾性」下地調整材です。
微弾性フィラーに比べ、塗膜の伸びに優れ、防水性に優れています。
- 2優れた付着力です。
付着性に優れていますので、微弾性フィラー同様、旧塗膜へのシーラーレス塗装が可能です。
- 3防カビ・防藻性を有しています。
上塗との組み合わせにより、塗膜全体で防カビ・防藻性を伴わせることができます。

伸び性(システム膜) 上塗:アレスアクアシリコンACⅡ



付着性 上塗:アレスアクアシリコンACⅡ

		付着強度 (N/mm ²)	
		アレス弾性ホルダー防水形	従来微弾性下地調整材
旧塗膜	アクリルタイル	2.3	1.9
	単層弾性	1.9	1.7

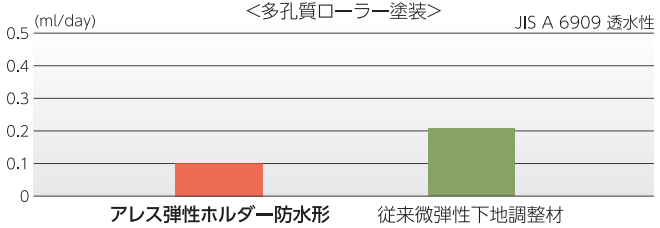
剥離箇所:旧塗膜 / フィラー

塗膜性能

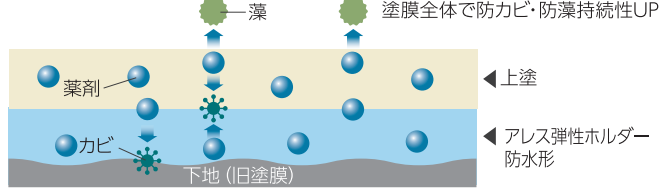
JIS A 6909 防水形合成樹脂エマルション系複層仕上塗材 (防水形複層塗材E)			
試験項目		結果	試験規格
低温安定性		合格	塊がなく組成物の分離・凝集がないこと。
初期乾燥によるひび割れ抵抗性		合格	ひび割れがないこと。
付着強度 (N/mm ²)	標準状態	1.3	0.7以上
	浸水後	1.2	0.5以上
温冷繰返し作用に対する抵抗性		合格	試験体の表面に、はがれ・ひび割れ及び膨れがなく、かつ、著しい変色及び光沢低下がないこと。
透水性B法 (mL)		0.1	0.5以下
耐衝撃性		合格	ひび割れ、著しい変形及び割れがないこと。
耐候性A法		合格	ひび割れ及び割れがなく、変色がグレースケール3号以上であること。
耐候性B法 耐候性1種		合格	照射時間2500時間で、塗膜に、割れ、はがれ及び膨れがなく、光沢保持率は80%以上で、変色の程度がグレースケール3号以上であり、白垂化の等級が1以下であること。
伸び (システム膜)	20℃時	265	120%以上
	-10℃時	29	20%以上
	浸水後	365	100%以上
	加熱後	203	100%以上
伸び時の劣化		合格	はく離・反り及びねじれがなく、主剤に破断及びひび割れがないこと。 (→50%伸張させてから80℃1週間静置)
試験仕様		下塗材	エコカチオンシーラー (ウールローラー1回塗り)
		主 材	アレス弾性ホルダー防水形 (多孔質ローラー2回塗り)
			アレス水性弾性アクリル (ウールローラー2回塗り)
		上塗材	アレス水性弾性ウレタン (ウールローラー2回塗り)
			アレス水性弾性シリコン (ウールローラー2回塗り)

- 4 JIS A 6909 防水形複層塗材 E 適合です。
塗装条件を満たすことにより上記規格に適合致します。
※JIS適合塗装仕様をご参照ください。
- 5肌が緻密で高仕上りです。
微弾性フィラーに比べ、トマリが良く、上塗りの吸い込みが少なく、仕上り性に優れます。

防水性 上塗:アレスアクアシリコンACⅡ



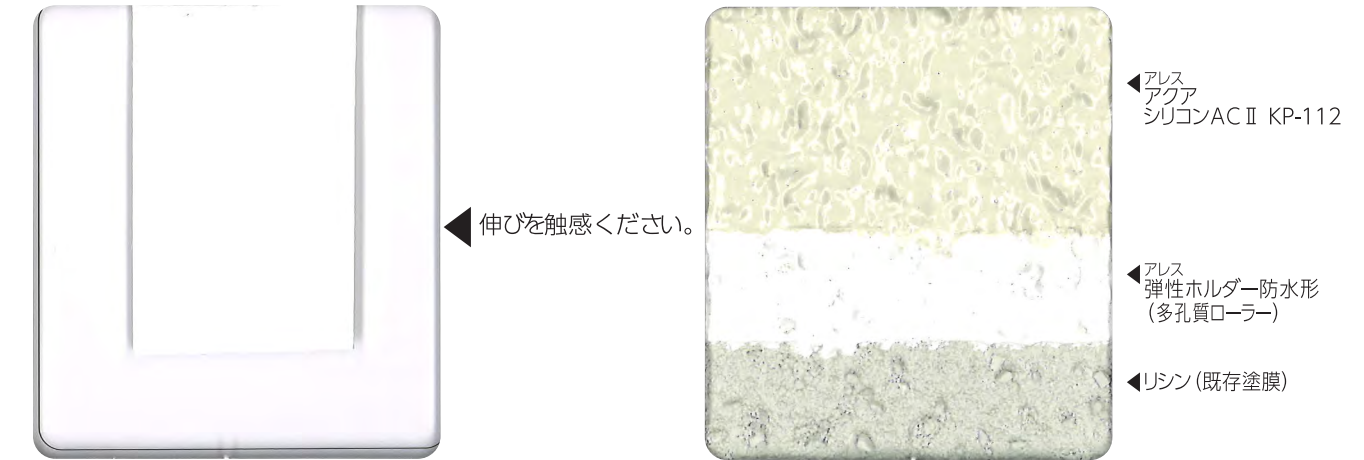
防カビ・防藻性

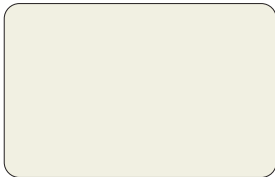


JIS A 6909 可とう形合成樹脂エマルション系改修用仕上塗材 (可とう形改修塗材E)			
試験項目		結果	試験規格
低温安定性		合格	塊がなく組成物の分離・凝集がないこと。
初期乾燥によるひび割れ抵抗性		合格	ひび割れがないこと。
付着強度 (N/mm ²)	標準状態	1.3	0.7以上
	浸水後	1.2	0.5以上
温冷繰返し作用に対する抵抗性		合格	試験体の表面に、はがれ・ひび割れ及び膨れがなく、かつ、著しい変色及び光沢低下がないこと。
透水性B法 (mL)		0.1	0.5以下
耐衝撃性		合格	ひび割れ、著しい変形及び割れがないこと。
ひび割れ充てん性		合格	基板の溝の部分に、塗膜のひび割れ及び穴がないこと。
耐候性A法		合格	ひび割れ及び割れがなく、変色がグレースケール3号以上であること。
可とう性		合格	ひび割れがないこと。
試験仕様	主 材	アレス弾性ホルダー防水形 (多孔質ローラー1回塗り)	
	上塗材	アレス水性弾性アクリル (ウールローラー2回塗り)	
		アレス水性弾性ウレタン (ウールローラー2回塗り)	
		アレス水性弾性シリコン (ウールローラー2回塗り)	
		アクアセラシリコンOne (ウールローラー2回塗り)	

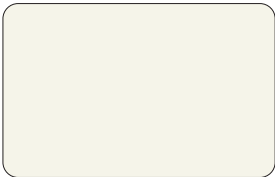
アレス弾性ホールド工法

Ales Elasticity Hold System

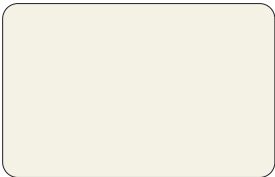




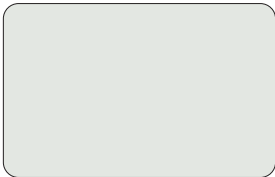
KP-111



KP-110



KP-112



KP-223



KP-310



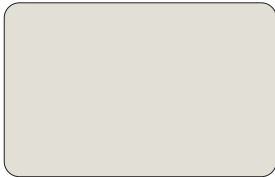
KP-121



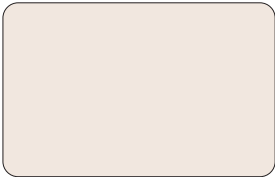
KP-133



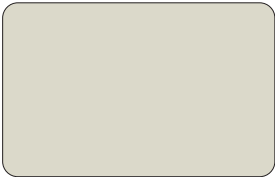
KP-221



KP-120



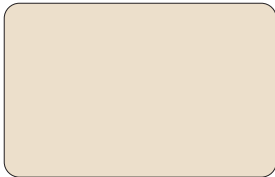
KP-127



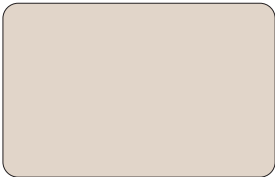
KP-131



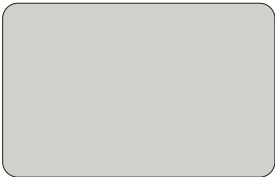
KP-80



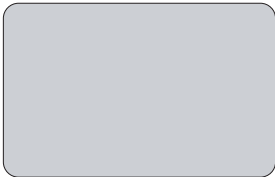
KP-337



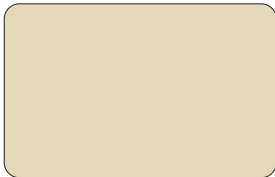
KP-336



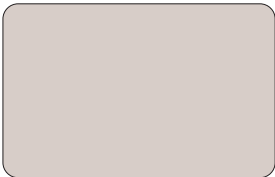
KP-141



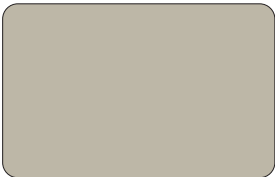
KP-247



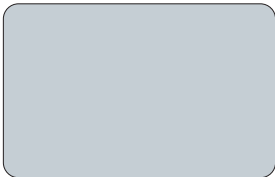
KP-330



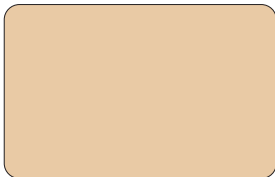
KP-147



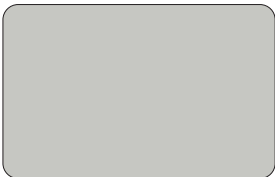
KP-350



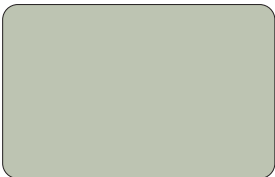
KP-75



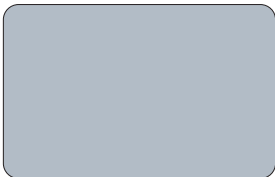
KP-347



KP-150



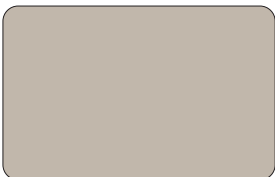
KP-352



KP-70



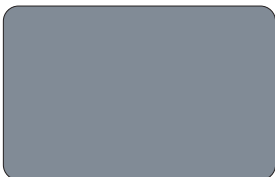
KP-356



KP-357



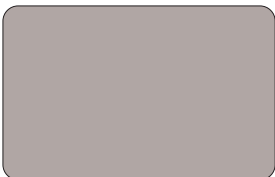
KP-368 ◎



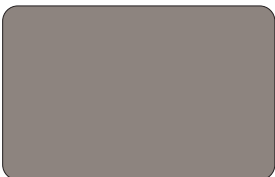
KP-50



KP-367



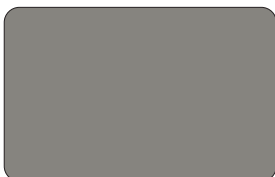
KP-167



KP-376



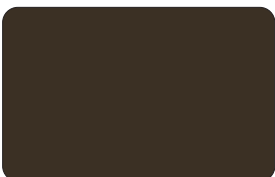
KP-379 ◎



KP-170



KP-385 ◎



KP-185 ◎

※この色見本は、紙に塗装していますので
実際の仕上りと多少異なります。
※提案色以外でも日本塗料工業会色見本帳
などでの調色も可能です。
◎印は、材料費が割高になります。
見本帳の有効期限は2026年11月です。

アレス弾性ホールド工法

標準塗装仕様

工 程		塗料名・処置	塗装回数	標準所要量(kg/m ² /回)	塗装間隔(23℃)	塗装方法	希釈率(重量%)
素地調整		クラック、鉄筋の露出、漏水などの部分に適切な処理を施す。劣化塗膜をクレン工具(皮スキ、ワイヤーブラシ)で除去し、ホコリ、汚れなどを高圧水洗で取り除き乾燥した清浄な面とする。					
下地調整材 (下塗・中塗)		アレス弾性ホルダー防水形 上水	1	0.8~1.5	8時間以上7日以内	多孔質ローラー	1~4
上 塗	水性ウレタン樹脂仕上	アレスアクアアレタン 上水	2	0.13 (0.16)	2時間以上7日以内	ウールローラー (エアレス)	3~10 (3~10)
	水性アクリルシリコン樹脂仕上	アレスアクアシリコンACⅡ 上水	2	0.13 (0.16)	2時間以上7日以内	ウールローラー (エアレス)	3~5 (3~5)

■ JIS A 6909 可とう形改修塗材E適合仕様

工 程	塗料名・処置	塗装回数	標準所要量(kg/m ² /回)	塗装間隔(23℃)	塗装方法	希釈率(重量%)
素地調整	クラック、鉄筋の露出、漏水などの部分に適切な処理を施す。劣化塗膜をケレン工具(皮スキ、ワイヤーブラシ)で除去し、ホコリ、汚れなどを高圧水洗で取り除き乾燥した清浄な面とする。					
下地調整材 (下塗・中塗)	アレス弾性ホルダー防水形 上水	1	0.8～1.5	8時間以上7日以内	多孔質ローラー	1～4
上 塗	水性ウレタン樹脂仕上	2	0.15 (0.18)	2時間以上7日以内	ウールローラー (エアレス)	3～8 (10～20)

■ JIS A 6909 防水形複層塗材E適合仕様

工 程		塗料名・処置	塗装回数	標準所要量(kg/m ² /回)	塗装間隔(23℃)	塗装方法	希釈率(重量%)
素地調整	新 設	エフロ・レタンス・ゴミ・汚れなどをワイヤーブラシ・サンドペーパー・ウエスを用いて除去・清掃する。					
	塗 替	クラック、鉄筋の露出、漏水などの部分に適切な処理を施す。劣化塗膜をケレン工具(皮スキ、ワイヤーブラシ)で除去し、ホコリ、汚れなどを高圧水洗で取り除き乾燥した清浄な面とする。					
下 塗		エコカチオンシーラー	1	0.13 (0.17)	2時間以上7日以内	ウールローラー (エアレス)	無希釈 (無希釈)
中塗 1層目		アレス弾性ホルダー防水形 上水	1	0.8～1.5	4時間以上7日以内	多孔質ローラー	1～4
中塗 2層目		アレス弾性ホルダー防水形 上水	1	0.8～1.5	8時間以上7日以内	多孔質ローラー	1～4
上 塗	水性ウレタン樹脂仕上	アレス水性弾性ウレタン 上水	2	0.15 (0.18)	2時間以上7日以内	ウールローラー (エアレス)	3～8 (10～20)
	水性アクリルシリコン樹脂仕上	アレス水性弾性シリコン 上水	2	0.15 (0.18)	2時間以上7日以内	ウールローラー (エアレス)	3～8 (10～20)

* 標準所要量は、被塗物の形状や下地の状態、塗装方法、環境などによって増減することがあります。

* 上記の標準塗布率・シーラーレス改修仕法において、下地が脆弱な場合や吸込みが大きい場合、下地補修部、または新設時には下塗りシーラーを塗装してください。

* 上記仕様は国土交通省大臣官庁官房官営繕部監修公共建築工事標準仕様書と異なる場合があります。詳細につきましては、下記の販売部署にお問い合わせください。

品名·荷姿

下塗	エコカチオンシーラー	15kg
	マルチタイルコンクリートプライマー-EPO	20kgセット(ベース:16kg、硬化剤:4kg)
下地調整材(中塗)	アレス弾性ホルダー防水形	16kg
上塗	アレス水性弾性アクリル	15kg
	アレス水性弾性ウレタン	15kg
	アレス水性弾性シリコン	15kg

適用旧塗膜

アクリルリシン・吹付タイルなど

施工上の注意事項

- ① 素地のアルカリ度はpH10以下、表面含水率は10%以下(ケット科学社製CH-2)、または5%以下(ケット科学社製H-50 0シリーズ: コンプリートレンジ) の条件で塗装してください。
- ② 塗り替える場合、旧塗膜の劣化が著しいときはサンダー、ワイヤーブラシ等でざい弱な塗膜を除去し高圧水洗を行ったのち、1日乾燥後塗装してください。
- ③ 気温5℃以下、湿度80%RH以上、また強風、降雨、降雪が予想される場合は塗装を中止してください。
- ④ 押出成型板、GRC板などは浸透形Mシーラーをご使用ください。
- ⑤ シーリング面への塗装は極力避けてください。汚染や粘着、フリの原因となります。やむをえず塗装する場合には、ノンローダータイプのシーリング材を用いることし、[シーパ]または[マルチタイルコンクリートプライマー-EPO]をパインダーとて拭くことで不具合を軽減することができま。
- ⑥ 塗料は均一な状態になるよう十分かくはんしてください。希釈率は、環境温度によって変化する場合がありますので、軽量をよく確認して調整してください。規定以上の希釈率は仕上不良の要因となりますのでご注意ください。
- ⑦ 軽摩モリタル、ALC板など、高耐熱型素材サディンクおよび発泡ウレタンなどを使用して壁断熱工法などの高断熱

熱型外壁」を塗り替える際、旧塗膜が溶剤系アクリル樹脂である場合は蒸発熱や水の影響、塗装後の環境などいくつかの条件が重なることで、塗膜のふくれが生じることがあります。旧塗膜をツッカーシンナー一拭きして面磨きに塗膜が再溶解する場合は、下に「マルチタイルコンクリートプライマー-EPO」を塗装してください。

⑨過希釈の場合、パワース・光沢低下・色味変化などを生じる場合がありますので、所定の希釈率を遵守してください。

また当該現場で一度測定した希釈率となるべく同一にしてください。

⑩「V」型溝に補修塗しを行う際、ローラー塗りとの仕上り面の違いによる色相差が生じることがありますので、ご留意ください。

⑪汚れ、傷などにより補修塗しが必要な場合がありますので、使用塗料の控えは必ずとっておき、同一塗料、同一ロット、同一塗装方法で補修塗装してください。

⑫旧塗膜がスタッコのような大柄模様のとときは各工種の塗料を十分に塗り込んでください。

⑬濃彩色の場合、塗膜を強く擦ると色落ちすることがあります。衣類・器具類などと接触する可能性のある部位には使用しないでください。

ご使用上の注意事項

下記の注意事項を守ってください。詳細な内容については安全データシート(SDS)をご参照ください。

取り扱い作業中・作業中とは換気のない場所で使用。粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気、スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(帽子・保護のめがね・手袋等)を着用し、身体に付着ないようにすること。

吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスクは、又は、送気マスクを着用すること。

取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。

皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、顔・頭・ネリ巻きタオル・長袖の作業着・手袋を着用すること。

本来の目的以外に使用しないこと。

指定品以外のものとは混合(多液品の混合・希釈等)ないこと。

缶の取っ手を持って振った後、取っ手をロープやフックで吊り下げたりにしないこと。

取り扱いは後、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。

使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。

本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。

目に入った場合：直ちに、多量の水で洗うことと医師の診察を受けること。

皮膚に付いた場合：直ちに付着した取っ手を洗い、石けんなどで洗いきれ、顔や外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。

対	入 した 場 合：空気の清浄な場所で安静に必要に応じて医師の診察を受けること。
応	飲 み 込 ん だ 場 合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
対	漏 出 時 や 飛 散 した 場 合 は、砂、布類(ウエス)等で吸い取り、拭き取ること。
火	火 災 時 に は、酸 液 汚 染、泡、及び、粉末消火器を使用すること。
指	定 容 器 を 使 用 し、完 全 に 閉 じ た 上 で 温 熱 な 場 所 に 保 管 す る こと。直 射 日 光、雨 ざらしを 避 け、貯 蔵 条 件 に 基 づ
き	保 管 す る こと。子 供 の 手 の 届 か な い 場 所 に 保 管 す る こと。又、開 閉 込 口 に 基 づ き 適 正 に 管 理 す る こと。
本	品 の 付 いた 布 類 や 本 品 の 及 び、使 用 済 容 器 を 廃 棄 す る 時 は、開 閉 込 口 を 厳 守 の 上、産 業 廃 棄 物 と し て 処
分	分 す る こと。(排 水 路、河 川、下 水、及 び、土 壌 等 の 環 境 を 汚 染 す る 場 所 へ 廃 棄 しな い こと。)
本	製 品 は 揮 発 性 の 化 学 物 質 を 含 ん で い ま す の で、塗 装 直 後 の 引 換 し の 場 合 は、施 主 様 に 対 し て 安 全 性 に 十 分 に 注
意	を 払 う よ う に 指 導 請 け く だ さ い。
例	え ば、不 特 定 多 数 の 場 合 が 利 用 者 だ る 場 合 は、立 止 板 な ど で ベ ン ジ ン 塗 1 対 2 の 意 旨 を 表 示 し、化 学 物 質 過 敏 症 者 だ る 人 に ア レ ル ギ ー 体 質 の 方 が 居 る こと な い よ う に し て く だ さ い。

関西ペイント販売株式会社



お近くの営業所
こちらから！

各種カタログご覧になれます。

※本カタログの内容については、予告なく変更することがありますのであらかじめご諒承ください。

(23年11月20刷POM) カタログNo.229
頒布価格 1,500円(税込)